



もいまち

議会だより

写真／「鮎ってどんな顔だ?!!」～アクティ森 鮎つかみどり体験～

《主な内容》

災害への備えを強固に！

2P

一般質問

節電してこの夏を乗り切ろう 他

5P～8P

災害への備えを強固に！

森町議会は、6月定例会を13日から24日までの会期12日間で開催しました。条例改正や補正予算など、提案された11議案と議員発議による決議1件の審議、組合議会議員の補欠選挙を行いました。

また、節電対策、まちづくり、防災対策、教科書問題等について7人が一般質問しました。

5月臨時会と7月臨時会の内容とあわせてお知らせします。(4ページに掲載)

6月定例会

補正予算

一般会計なご3会計の補正予算を審議しました。

主な内容をお知らせします。

一般会計は、歳入歳出に1億1,223万3千円を追加し、23年度予算は65億2,733万9千円となりました。



給水車 ※実際に購入するものとは異なります。

アクティ森へのシャワー施設・流し場等の整備に672万3千円。

東日本大震災の際、被災地に送った備蓄食糧の補充(4,500食)と備蓄の追加(500食)に102万7千円。

被災地に送った仮設トイレ(20基)と毛布(1,000枚)の補充と仮設トイレ(21基)の追加に1,346万1千円。

給水車の購入に1,104万3千円。

国保税率の急激な引き上げを防ぐため、国保会計へ繰り出し2,600万円。

在宅での人工呼吸器使用者の非常電源確保に補助20万円。

11%以上の節電を達成し、応募されたなかから100世帯へ賞品を贈る事業を実施するため33万円。

森町茶業振興協議会が行う茶葉の放射線物質検査への助成150万円。

条例

森町国民健康保険条例 【改正】

医療費の増大による給付等の必要額

を確保するため、23年度から税率を引き上げるよう改正しました。

一般議案

天宮区画整理地内の3路線を、天宮区画10号線、天宮区画11号線、天宮区画19号線として町道認定しました。これにより、区画整理事業でなく、町が直接道路整備を行います。

人事

【森町監査委員】
太田康雄氏の辞職にともない、山本俊康氏の選任に同意しました。

【人権擁護委員】
稲葉百合子氏の任期満了にともない山田勝恵氏を、野中綾子氏の退任にともない小倉則子氏を、それぞれ推薦することに同意しました。

決 議

全議員の発議により、森町地域防災計画早期見直しに関する決議を提出し、議決しました。

補欠選挙

各組合議会の補欠選挙を行い、次の議員が当選しました。

議員発議により 防災計画の早期見直しを求める！

森町地域防災計画早期見直しに関する決議

～ 要 旨 ～

東北地方太平洋沖地震は、東北地方に壊滅的な被害をもたらした。また、福島第一原発事故により、住民は長期避難を強いられ、東北・関東地方は深刻な電力不足に陥った。

東海地震は「今後30年以内に87%の確率で発生する」と言われており、東南海地震・南海地震の3つの地震が連動して発生することも現実味を増している。

森町の南東部の一部は、浜岡原発の30キロ圏内に入り、事故が発生すれば、住民生活に多大な影響を与えることが予想される。

これらの状況を踏まえ、次に掲げる5つを重点項目として、早期に森町地域防災計画を見直すよう求める。

- 1 自治体機能の低下若しくは失いかけたときの措置
- 2 浜岡原発が福島第一原発と同様以上の事故を起こしたときの措置
- 3 太田川ダムに異状が発生した場合の措置
- 4 情報収集及び伝達方法を確立するための措置
- 5 その他東日本大震災の教訓を活かし、必要と思われる措置

- 袋井市森町広域行政組合議会
- ・ 亀澤進 中村禮一
- 東遠学園組合議会
- ・ 太田康雄
- 中遠広域事務組合議会
- ・ 野口富彦

- 養護老人ホーム
- とよおか管理組合議会
- ・ 小沢一男
- 太田川原野谷川治水水防組合議会
- ・ 大場孝尙 太田康雄
- 中東遠看護専門学校組合議会
- ・ 片岡健 山本俊康

6月定例会の審議結果

	議案名	結果	備考		議案名	結果	備考
人 事	森町監査委員の選任について	同意	全員賛成	補 正 予 算	平成23年度森町一般会計補正予算(第2号)	原案可決	全員賛成
	人権擁護委員候補者の推薦について	推薦	全員賛成		平成23年度森町水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	全員賛成
	人権擁護委員候補者の推薦について	推薦	全員賛成		平成23年度森町一般会計補正予算(第3号)	原案可決	全員賛成
条	森町下水道条例の一部を改正する条例について	原案可決	全員賛成	一 般 議 案	平成23年度森町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	全員賛成
	森町税条例の一部を改正する条例について	原案可決	全員賛成		森町道路線の認定について	原案可決	全員賛成
例	森町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案可決	全員賛成	発議	森町地域防災計画早期見直しに関する決議について	原案可決	全員賛成

5月臨時会

5月臨時会を5月10日に開催し、条例改正、補正予算等を審議しました。
また、議長・副議長の辞職にともない議長・副議長の選挙、議会運営委員・常任委員の選任を行いました。

補正予算

大腸がん、C型肝炎の検診事業283万2千円。

東日本大震災の被災地への職員・保健師・看護師の派遣283万3千円。

条例

森町立幼稚園保育料徴収条例【改正】
東日本大震災により、森町に避難してきた幼稚園児の保育料等を減額できるように改正しました

人事

【固定資産評価審査委員会委員】
天野智加志氏の辞任にともない佐藤多洋氏の選任に同意しました。

新体制でさらなる議会改革を

議長	鈴木 晃	第一常任委員会	中村 禮二◎ 太田 康雄○ 小沢 一男 鈴木 晃 大場 孝尙 山本 俊康	第二常任委員会	亀澤 進◎ 西田 彰○ 片岡 健 野口 富彦 榊原 淑友 鈴木 托治
副議長	榊原 淑友				
議会運営委員会	大場 孝尙◎ 榊原 淑友○ 亀澤 進 西田 彰 中村 禮二				

◎は委員長 ○は副委員長

5月臨時会の審議結果

	議案名	結果	備考
人事	森町固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	全員賛成
条例	森町立幼稚園保育料徴収条例の一部を改正する条例について	原案可決	全員賛成
補正予算	平成23年度森町一般会計補正予算(第1号)	原案可決	全員賛成
	平成23年度公立森町病院事業会計補正予算(第1号)	原案可決	全員賛成

学校に扇風機を設置

7月臨時会

7月臨時会を7月12日に開催し、補正予算を審議しました。

補正予算

一般会計は、歳入歳出にそれぞれ9

7月臨時会の審議結果

	議案名	結果	備考
補正予算	平成23年度森町一般会計補正予算(第4号)	原案可決	全員賛成

16万円を追加し、歳入歳出の総額が65億3,649万9千円になりました。
町内全ての幼稚園保育室及び小・中学校普通教室に、熱中症対策として扇風機を設置916万円。

【賛成討論】
未来を担う子どもたちの健康、学習意欲を阻害するような環境を改善するための予算である。
今後、特別教室の改善も含め、教育行政全般について前向きに進んでいきたい。
西田議員



西田 彰

公共施設の

さらなる節電対策は

浜岡原発は「安全性が確保されていない」として運転を停止した。

問 公共施設の節電と職員の意識付けをどのように進めるか。

町長 節電対策推進会議を立ち上げ、職員への意識付けを図っていく。

デマンド監視装置の設置、庁舎内照明・街路灯の20%消灯、契約電力の縮小等に取り組んでいく。

※デマンド監視装置とは、電力使用量を監視し、設定電力を超過した場合に警報を鳴らす装置です。

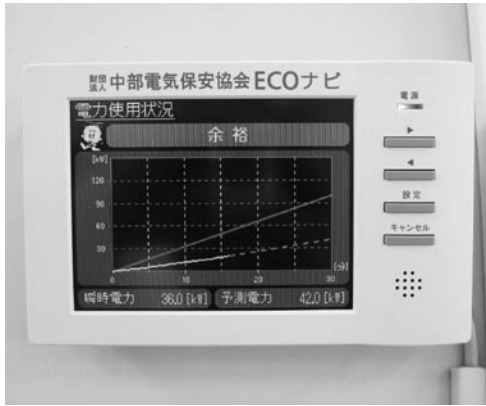
問 企業の土日出勤にともなう学童保育・児童クラブの対応は。

町長 学童保育・児童クラブは、すでに土曜日は実施している。日・祝日も申請があれば実施する。

問 原発は廃止すべきだと思うが、再稼働し、同様の事故が起こった場合、どのような対策をとるか。

町長 原発は直ちに廃止とは言えないが、浜岡原発の再開には、福島原発事故の原因の徹底究明と、安全性が確保される必要があると考えている。

森町は、風向きにより被害の少ない位置にあるが、いざというときに備え、放射線測定器の購入を検討する。さらに国・県・中電からの正確な情報収集に努め、住民に伝達していきたい。



デマンド監視装置のモニター

その他の質問

太田川ダムの安全性について

町政を問う

～一般質問～



鈴木 托治

節電して

この夏を乗り切ろう

福島第一原発事故を受け、浜岡原発も全面休止状態に入った。今後の電力供給量が心配される。

問 町民にどのような節電協力をお願いするか。

町長 7月から9月までの間、前年度比11%以上の電力抑制を目標とし、節電を呼びかけていく。具体的には環境省で示している「家庭でできる節電アクションの7ポイント」

- ① こまめなスイッチオフ
- ② 待機電力の削減
- ③ エアコンで節電
- ④ 冷蔵庫で節電
- ⑤ 照明で節電
- ⑥ テレビで節電
- ⑦ ほかにこんなところで節電

を挙げて呼びかけたい。

さらに、電力使用量を11%以上削減した100世帯に賞品を送る「もりもり節電チャレンジ11」の実施を予定している。

問 役場庁舎の照明の削減と室内温度の設定は。

町長 職務上影響の少ない場所の照明を20%程間引いたり、昼休みの消灯を徹底する。室内温度設定は、28℃を目安とする。

問 残業の縮減と早朝出勤についての考えは。

町長 労働時間短縮の観点からも時間外勤務の縮減を進めたい。毎週水曜日をノー残業デーとして定時退庁を行っている。時間外勤務を残業とするか早朝出勤とするかは、職員の自主性に任せたい。



役場庁舎屋上に設置された太陽光パネル

その他の質問

同報無線について



太田 康雄

文化財保護と まちづくりの考え方は？

全国には、**歴史文化基本構想**に基づき、文化財を「点」ではなく周辺環境や人々の活動を含めた「面」として捉え、まちづくりをしている地域がある。

問 文化財保護とまちづくりの観点で歴史文化基本構想の策定が有効と思うかどうか。

また、都市再生整備計画事業で、文化財をまちづくりに取り入れた取り組みができないか。

町長 歴史文化基本構想は、文化財を主体に、自然や景観、町並等その周辺を含めた一帯を文化的な空間とするための構想である。この構想を進めるには、経費は全額自前、あるいは既存制度の活用になる。理念である「歴史・文化を活かした町づくりを進めていく」という位置付けで良いと思っている。いずれにしても豊かな自然・文化を持つ森町であるので、常に1つのテーマとして注目すべき項目である。

都市再生整備計画事業で、歴史・



まちづくりに活かしたい文化財

文化の素材を町づくりに活かす事業は、ワークショップ等で検討可能である。都市計画街路の整備を行うにつ、町中にある歴史文化遺産も活用しながら、どのような町づくりをするかは、歴史文化基本構想の考え方を1つのベースとした取り組みが重要である。

町政を問う ～一般質問～



小沢 一男

学校施設の 防災機能向上を

大規模地震等が発生した際、学校施設は住民の避難所となるため、防災機能を強化することが不可欠だと考える。

問 各学校へ防災倉庫を設置する考えは。

町長 避難所への防災倉庫の設置は必要である。

空き教室を倉庫としたり、空き教室がないところは、新たに倉庫を設置する等の検討をしていく。

問 防災用具の使い方は周知されているか。

町長 自主防災役員の交代、教職員の変更等もあり不十分と考える。教職員を中心に取り扱い訓練などを行いたい。

問 学校と行政との事前協議は。

町長 予想される課題や対策について共通した認識を持ち、運営方法

確立していく必要がある。
森中学校区では事前協議を実施した。今年度は、泉陽中学校区での実施を予定している。

問 現状の備品で十分か。

町長 現状の備品に加え、各避難所に5台ずつ簡易トイレを配備する。また、給水タンク車を購入する。庁内の防災会議で必要な備品の洗い出しを行うとともに、太陽光発電機、携帯電話、給水用容器等の配備を検討する。



森小での避難所・救護所訓練の様子

その他の質問

介護支援ボランティア制度について



中村 禮二

命を守る住宅の耐震化

大規模地震に係る諸問題について伺う。

問 木造住宅の耐震化促進事業の現状と今後の進め方は。

町長 平成15年度から木造住宅耐震補強助成事業を行ってきた。対象は、昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅2,250戸である。5月末までに33件が実施し、**実施率は1.5%**である。今後も一層の推進を図っていく。

問 腎不全患者の対応は。

町長 町内には、60名程の人工透析患者がいる。東日本大震災のように広範囲に電源や上水道が断絶した場合は、**他県で人工透析を受けること**になる。町としては、人工透析患者と連絡を密にして、情報を収集し対処する。

問 液化化危険度と地盤への関心の動機付けは。

町長 液化化発生の可能性が高い地域は河川に近い地域である。液化化危険度は、県ホームページの第3次地震被害想定で確認できる。**ハザードマップ**を配布するなど積極的に広報し、地盤等への関心を持つよう努める。

問 災害対策本部の非常用発電設備の運転時間は。

町長 燃料タンクが満タンで、**連続30時間**の運転が可能である。燃料の補給は、民間事業所との協定で確保を図る。



地震により倒壊した家屋

町政を問う ～一般質問～



亀澤 進

中学校教科書採択について

新しい教育基本法では、**伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛することが教育の目標の一つとして示された**。今年検定に合格した教科書を調査すると、これに沿っていないと思われるものもある。

問 国土防衛や災害派遣で活躍している自衛隊を憲法違反と疑える集団という紹介をする教科書についてどう考えるか。

町長 自衛隊が憲法違反かと言えば、私は憲法違反ではないと思っている。

問 学習指導要領で、国旗・国歌の意義と相互に尊重することが国際的儀礼であることを理解させることを求めているが、数行でこまかしてきちんと教えない教科書で良いと思うか。

町長 国旗・国歌の意義も知らしめる必要があると思う。

問 日本人の勤勉の象徴であり、報徳思想を唱えた二宮尊徳や勝海舟、高杉晋作など歴史上の重要人物を教えない教科書をどう思うか。

町長 こういう人物が教科書に取り上げられればありがたいと思う。

問 教科書の採択に、保護者や一般の意見が反映されているか。

教育長 教科書の展示会場で感想を記入してもらっている。また、採択案を決定する機関に保護者代表を含めている。



検定に合格した教科書の一部



野口 富彦

東海地震への備えを！

東日本大震災により未曾有の被害が発生し、いまだに復興もままならない状況にある。

現在行っている防災訓練は、このような大震災では機能しないと思う。

問 避難時の警察・消防との連携など、細部の検討が必要と思うがどうか。

町長 避難方法は、被害状況等により異なるため、自主防災会ごとに自分たちがどうすべきか決めておくことが大事だと思う。

問 職員や消防団員が被害状況を把握するのは困難だと思うが、町内会単位で情報を把握する仕組みが必要ではないか。

また、組単位での防災態勢を協議する必要があると思うがどうか。

町長 阪神大震災では、消防団が状況把握に大きく寄与した。消防団・職員から災害対策本部に情報を伝達するルートは大事だと思う。



町の総合防災訓練(災害対策本部の様子)

「ご指摘の点を踏まえつつ、自主防災会等と相談しながら、あるべき防災のシステム等を研究・検討して参りたい。

問 災害予想マップ作成の考えは。

防災監 平成13年に第3次被害想定が公表された際、防災マップを作成した。第4次被害想定が公表されれば、内容を反映した防災マップを作成したい。

「新議長あいさつ」

森町を誇ることが

できるよつに

森町議会第23代議長 鈴木 晃



はじめに、東日本大震災で犠牲になられた多くの方々のご冥福と被災地の早期復興をお祈り申し上げます。

去る5月10日の臨時議会において、森町議会議長に就任させていただきました。

田滑な議会運営のために、常に緊張感を持ち、公正で透明性のある議会を目指し、その職責を全うすべく邁進致します。

さて、現在の日本は、景気・経済の低迷が続ぎ、生活に厳しさが感じられます。そんななかでも、森町では集中改革プランに基づいた行財政改革が進められており、その成果によって健全な運営がなされています。

一方、国では、中央集権から地域の自主性、自立性を高めるように方針が変わりつつあります。

どのような社会情勢のなかであっても、町民の皆さまが「森町だから」、「森町でなければ」と、森町を誇ることができるよう、全議員一丸となって知恵を出し合い、がんばって参ります。

「ご支援をよろしくお願い致します。

視察・研修報告

浜岡原発は大丈夫か？

福島第一原子力発電所の事故を教訓とすべく、議員全員で浜岡原子力発電所の視察を行いました。

浜岡原子力発電所では、原子力館や5号機の中央制御室、タービン建屋などの説明を受け、その想像を超えた異様な設備に目を見張りました。

また、津波対策（高台、砂丘、防波壁）や常備してあるブルドーザー・油圧式ショベルの視察も行いました。

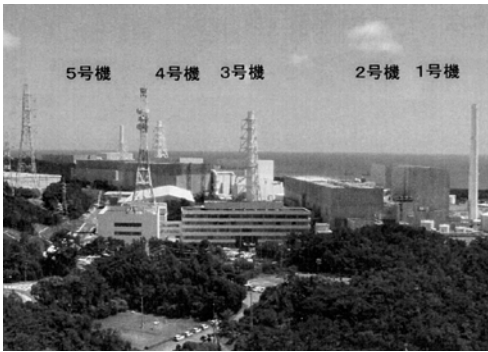
施設を見学した後には、原発の安全性、原発停止後の電力供給など、生活に関わることについて質疑応答を行いました。

現在浜岡原発は、国の要請を受けて、5基ある原発を全部停止しています。
（1・2号機は廃炉、3・4・5号機は休止）

原子力は社会への大きな役割を担っていますが、ひとたび事故が起これば、甚大な被害をもたらすものでもありません。そして、その恐怖は現実のものとなっています。

東海沖地震は近い将来の発生が予想されています。その活断層の上に位置している浜岡原子力発電所は、中部電力の震災対策の強化や安全性の強調とはうらはらに、多くの住民の脱原発の気運が高まっているなかで、その存在自体が危惧されています。

今後日本は、電力という人間生活になくてはならないものを作り出すために、**原発をどのように位置づけ未来を構築していくか**、大きな議論をおこななければならぬと思います。急いで！



浜岡原子力発電所

東日本大震災の発生を受け、6月15日に県道道路照明の現況と太田川ダム
の安全性について説明を受けました。合わせて浜岡原子力発電所の視察
を行いました。
また、7月12日に袋井市森町議会議員研修会を行いました。

県道の道路照明は？

4月中旬は、節電対策として町内にある道路照明224基中、160基（全体の71%）を消灯していました。しかし、交通の安全性に配慮し、

現在では75基（全体の33%）の消灯となっています。

太田川ダムは大丈夫？

太田川ダムがある場所での最大級の地震動は、東海・東南海地震（マグニチュード8.4）を想定しています。

ダム本体の耐震性能照査の結果、「一部引張強度を超えるが、亀裂範囲は限られており、貯水機能は確保される」とのことです。

想定した地震に対しては安全性を有しています。

袋井市森町議員研修会

議会改革の課題と議会基本条例

山梨学院大学法学部教授
江藤俊昭氏



講演のなかで、多くの地方議会において「住民が議会に対して満足していない」「行政の追認機関化している」ことが示されました。

議会改革には、**住民に対して開かれた議会であること、首長と切磋琢磨すること**などが求められます。これを実現するために行うべきことを定めたものが議会基本条例です。

森町議会でも、議会基本条例の制定を含め、さらなる議会改革に取り組む必要性を感じました。

みんなのこえ

ろうあ者と会話をしたい

三木の里手話サークル

三木の里手話サークルは、昭和60年に結成致しました。毎週木曜日の午後7時30分から午後9時まで町民生活センターにて定例会を開き、主にろうあ者が指導者となつて、手話の学習を中心にして活動しています。

化・歴史などを学んでいます。よく「このサークルは何か持ってるね」と言われます。そう、持っています。それは手話辞典です。手話も日本語とおなじように辞典があるんですよ。

わきあいあいとした雰囲気です。困りで活動していますので、一緒に勉強をしましょう。

会員は17名で、年齢や職業に関係なく「手話を学んで、ろうあ者と会話をしたい」そんな若男女が集まっています。そして、手話の学習を通じて、ろうあ者の生活・文化

わきあいあいとした雰囲気です。困りで活動していますので、一緒に勉強をしましょう。

わきあいあいとした雰囲気です。困りで活動していますので、一緒に勉強をしましょう。

会長 一木 国男
副会長 一木 智香子



議会を聴きにきませんか

町議会は町の予算や身近な問題について話し合う大切な会議です。

あなたも議会を傍聴してみませんか？

- 手続きは住所・氏名・年齢を書いていたただけです。
- お問い合わせ先…議会事務局
電話 0538-85-6329

<9月定例会の予定>

- 9月 6日 (火) 本会議 初日
- 9月 9日 (金) 本会議 (2日目)
- 9月13日 (火) 常任委員会
- 9月22日 (木) 本会議 最終日

※会議の開始時間は午前9時30分です。
※日程が変更される場合もありますのでご了承ください。

あの 一般質問

どうなったのやあ～

【平成22年6月定例会】

Q 高齢者・障害者が使用するための杖ホルダーを、役場などの公共施設に設置できないか？

A 使いやすいものを検討し設置する

公共施設への設置を完了！



役場庁舎、病院、文化会館などの18施設に合計210個を設置しました。

ひとこと

東日本震災のボランティアで石巻市に行ってきた。鳥も猫も犬も人の姿もない。そこにあったのは異様な臭気と廃墟と化した町だった。そんななか、砂の中から缶詰を掘り出すお手伝いをさせていただいた。今ある自分達の生活はなんだろう。この震災を契機に日本人としての物の考え方、生活を見直したいと思った。森町らしい生き方があるはずだ！

(Y・S)



ボランティア活動の様子

議会だより編集委員会

- | | | | | | |
|-------|-------|------|-------|-------|------|
| 委員 | 委員 | 委員 | 副委員長 | 委員長 | 議長 |
| 鈴木 托治 | 野口 富彦 | 片岡 健 | 中村 禮二 | 榊原 淑友 | 鈴木 晃 |